

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

No. 81

特 集

P2-3 正副議長紹介・常任委員会等構成

令和7年第1回臨時会・第1回定例会を行いました

P4-6 令和7年第1回臨時会提出議案

令和7年第1回定例会提出議案

P7 議案の撤回から追加議案に至るまでの経緯

P8 議案審査特別委員会議案質疑

P9 施政方針に対する質問

P10 委員会活動

P11-13 一般質問

コラム

P14 編集後記

市議会だよりは、
ホームページでも
ご覧になれます。



▲かすみがうら市歴史博物館と桜



新たな体制でスタート

常任委員会等の委員も新たに選任



⑪ 副議長
設^{した}楽^ら健^た夫^お



⑫ 議長
来^{くる}栖^す丈^{じょう}治^じ

就任のごあいさつ

2月7日に令和7年第1回臨時会が開催され、正副議長の選挙、各常任委員会等の選任が行われ、新しい議会構成が決まりました。

私ども、令和7年2月7日開催の市議会第1回臨時会におきまして、かすみがうら市議会議長・副議長の要職に就任しました。身に余る光栄でありますと同時に、職責の重さを痛感し身の引き締まる思いでございます。

今日、新型コロナウイルス感染症の克服、人口減少問題、高齢社会と出生数の激減、医療や福祉の問題、雇用の確保、外国人住民の増加に加え、物価の上昇が顕著であります。どの問題も多様化、複雑化しており、地方自治体として果たすべき役割はますます大きく、二元代表制を担う私ども議会に、課せられる責務は重いものとなっております。

このような中、議員一人ひとりが向上心をもって市民に信頼される議会づくりに全力で取り組むとともに、市民生活の安心安全を最優先に、福祉の充実と市政発展に寄与できるよう努力してまいります。

議会として、市民への見える化をさらに進め、身近で開かれた議会を作っていきます。市民の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。あいさついたします。

前議長・前副議長に感謝状

地方自治の伸展に努力され、市民福祉の向上に貢献された功績により、令和7年3月19日、千代田庁舎議場にて、茨城県南市議会議長会より感謝状が贈呈されました。

○前議長 小座野 定 信 (写真左)

○前副議長 櫻 井 繁 行 (写真右)



議会運営委員会

委員長	櫻井 繁行
副委員長	鈴木 貞行
委員	矢口 龍人
委員	岡崎 勉
委員	久松 公生
委員	櫻井 健一

議会運営の円滑化を図るため、議会の運営に関する次の事項などについて協議するために設置される委員会です。

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する事項
- ③議長の諮問に関する事項

常任委員会は、本市における事務に関する調査および議案・請願などを審査します。
本市議会には、総務経済委員会、文教厚生委員会の2つの常任委員会を設置しています。

総務経済委員会

委員長	鈴木 貞行
副委員長	鈴木 更司
委員	矢口 龍人
委員	小座野 定信
委員	岡崎 勉
委員	設楽 健夫
委員	石澤 正広
委員	塚本 直樹

【所管事項】

以下の部署に関すること

- ・総務企画部（総務課、経営企画課、秘書人事課、情報広報課）
- ・産業経済部（農林水産課、商工観光課）
- ・都市建設部（都市整備課、道路課、上下水道課）
- ・会計事務局
- ・消防本部
- ・農業委員会事務局
- ・監査委員事務局

文教厚生委員会

委員長	櫻井 健一
副委員長	井出 有史
委員	佐藤 文雄
委員	櫻井 繁行
委員	小倉 博
委員	久松 公生
委員	服部 栄一

【所管事項】

以下の部署に関すること

- ・市民部（環境防災課、地域コミュニティ課、市民課、税務課）
- ・保健福祉部（社会福祉課、介護長寿課、子育て支援課、健康増進課、国保年金課）
- ・教育委員会（学校教育課、生涯学習課）

議会だより編集特別委員会

委員長	塚本 直樹
副委員長	井出 有史
委員	設楽 健夫
委員	櫻井 健一
委員	服部 栄一
委員	鈴木 更司

市議会の活動を広く市民にお知らせするため、議会だよりの編集・作成を行う委員会です。



令和7年第1回臨時会議案等議決結果一覧

令和7年第1回臨時会が2月7日に開催され、議案10件を慎重に審議しました。

議案番号	件 名	議決結果
1	かすみがうら市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
2	かすみがうら市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
3	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
4	かすみがうら市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
5	かすみがうら市ウエルネスプラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
6	令和6年度かすみがうら市一般会計補正予算（第9号）	原案可決 (全会一致)
7	令和6年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (全会一致)
8	令和6年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決 (全会一致)
9	令和6年度かすみがうら市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決 (全会一致)
10	令和6年度かすみがうら市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)

【選挙案件】

1	議長選挙	当選（来栖 丈治）
2	副議長選挙	当選（設楽 健夫）

令和7年第1回定例会議案等議決結果一覧

令和7年第1回定例会が2月27日から3月19日までの21日間で開催され、議案45件、委員会発議2件を慎重に審議しました。

議案番号	件 名	議決結果
11	かすみがうら市職員の降給に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
12	かすみがうら市学校教育施設整備基金条例の制定について	原案可決 (全会一致)
14	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
15	かすみがうら市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
16	かすみがうら市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
17	かすみがうら市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
18	かすみがうら市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
19	かすみがうら市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
20	かすみがうら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
21	かすみがうら市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
22	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

令和7年第1回定例会提出議案

議案番号	件 名	議決結果
23	かすみがうら市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
24	かすみがうら市環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
25	かすみがうら市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
26	かすみがうら市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例及びかすみがうら市公の施設の使用料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
27	かすみがうら市地域福祉センターやまゆり館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
28	かすみがうら市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及びかすみがうら市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
29	かすみがうら市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	撤回承認 (全会一致)
30	かすみがうら市地域包括支援センターの人員に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
31	かすみがうら市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
32	かすみがうら市富士見塚古墳公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
33	かすみがうら市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
34	かすみがうら市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
35	かすみがうら市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
36	かすみがうら市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
37	かすみがうら市農村環境改善センター設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
39	令和6年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決 (全会一致)
40	令和6年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)
41	令和6年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決 (全会一致)
42	令和7年度かすみがうら市一般会計予算	撤回承認 (全会一致)
45	令和7年度かすみがうら市介護保険特別会計予算	撤回承認 (全会一致)
46	令和7年度かすみがうら市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
47	令和7年度かすみがうら市下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
48	財産の無償譲渡について	原案可決 (全会一致)
49	財産の無償譲渡について	原案可決 (全会一致)
50	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の数の増加及び茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について	原案可決 (全会一致)

【委員会発議】

1	かすみがうら市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
2	かすみがうら市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

【選挙案件】

3	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙	当選（櫻井 健一）
---	-------------------------	-----------

令和7年第1回定例会提出議案

賛否が分かれた議案等

議案番号	氏名 件名	井出有史	塚本直樹	鈴木更司	石澤正広	服部栄一	鈴木貞行	櫻井健一	久松公生	小倉博	櫻井繁行	設楽健夫	来栖丈治	岡崎勉	小座野定信	佐藤文雄	矢口龍人	議決結果
13	かすみがうら市手話言語条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	◆	○	◆	原案可決 (賛成多数)
38	令和6年度かすみがうら市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
43	令和7年度かすみがうら市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
44	令和7年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
51	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
52	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
53	かすみがうら市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について【追加議案】	○	○	○	◆	○	◆	○	○	○	◆	◆	—	◆	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
54	令和7年度かすみがうら市一般会計予算【追加議案】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)
55	令和7年度かすみがうら市介護保険特別会計予算【追加議案】	○	○	○	◆	○	◆	○	○	○	◆	◆	—	◆	○	◆	○	原案可決 (賛成多数)

賛成は○、反対は◆、欠席は欠、不在は／、除斥は除、表決権を行使しない場合は棄で記載

※来栖議員は議長職のため、特別多数議決の議案(議案第26号・第37号)以外については、本議会での表決(賛成・反対の意思表示)権はないため—で記載。ただし、賛否同数となった場合は、議長も表決に加わる。

※特別多数議決は、公の施設の廃止・独占的な利用や、市の事務所の設定・変更などの議案で行われる。

本会議で行われた主な討論

議案第53号 かすみがうら市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

賛 成	反 対
・制度上、本市が介護を必要とする高齢者を支える制度を持続的、安定的に運営しなければならない。財政収支の均衡が崩れつつある状況が危惧されることから、安定的な介護保険制度の維持を優先していくためにはやむを得ない。 ・撤回された議案第29号での保険料500円の増額では、被保険者の負担があまりにも急激に増加するが、議案第53号で修正された200円増額の案は、現在の介護保険制度の運営状況を見ると、被保険者負担を最小限に抑えての提案であり、今増額の対応をしないと、第10期の見直しの際にも大きく影響が及ぶものとし、今定例会での判断が望ましいものと考えます。 ・現状のまま介護保険料の改定を行わず、財政安定化基金を借入れした場合、第10期でその返還分が上乗せになる。また、第10期で65歳になられた方は、第9期での借入分の負担を負うことにもなる。今回の介護保険料引上げは、財政安定化基金の借入れを回避または縮減、そして、何より介護保険制度を維持していくためにはやむを得ない。	・見込みを上回る給付増の場合、保険料不足を補うために財政安定化基金が制度として準備されている。財源不足となった場合は、県財政安定化基金から貸付けを受ければよく、値上げは必要ない。 ・この料率の変更については、被保険者の意見を反映させるために必要な高齢者福祉計画策定委員会は開かれておらず、県の意見もまだ聞いていない。値上げを強行しようとしていると言わざるを得ない。 ・保険料500円アップを見込み、撤回された議案第29号の代替議案で、保険料200円値上げを上程することは理解できない。値上げの根拠も明確にならないままである。 ・第9期計画は令和6年度に400円値上げをして運営を始めたばかりである。中期計画の途中で容易に毎年度保険料の値上げをすることは、市民から理解されるものではないと考える。 ・担当課によると、現状の保険料基準月額で1年間運営をしても、基金は残るといふ。にもかかわらず、どうして今値上げをしなければいけないのか。

※財政安定化基金…見込みを上回る給付費増や保険料収納不足により、市町村の介護保険特別会計に赤字が出ることとなった場合に、一般財源から財政補填をする必要のないよう、市町村に対して資金の交付・貸付を行うもの。

[厚生労働省ホームページより引用]

議案の撤回から追加議案に至るまでの経緯

令和7年第1回定例会 議案の撤回から追加議案に至るまで



▲議案審査特別委員会の
詳細は、こちらから
ご覧になれます

令和7年2月27日に市長より提出された議案第29号「かすみがうら市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について」、議案第42号「令和7年度かすみがうら市一般会計予算」及び議案第45号「令和7年度かすみがうら市介護保険特別会計予算」は、令和7年第1回定例会議案審査特別委員会において、3月3日から3月10日にわたる慎重なる審査が行われ、各委員より活発に意見等が交わされた末、委員会内での採決では否決すべきとされていました。

その後の3月12日の本会議中、市長より議案第29号・第42号・第45号の撤回の申し出がありました。撤回の理由は、議案第29号及び議案第45号が、令和7、8年度の介護保険料を見直すため、議案第42号が、教育費の文化振興施設管理運営事業や歴史博物館管理運営に要する経費などを見直すため、これらは議決により承認され、撤回されることとなりました。

そして、3月19日の本会議にて、改めて内容を再考されたものが、それぞれ第53号から議案第55号の同名の追加議案として、市長より提出されました。

下表では、撤回前の各当初議案に対し委員から出た主な意見と、追加議案の審査で市執行部より説明された修正のポイントをまとめております。

当初議案	議案第29号「かすみがうら市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について」
議案の論点	令和6年3月に策定した第9期介護保険事業計画と比較し、保険給付費の増加が見込まれる状況にあることから、令和7、8年度の介護保険料の基準月額を500円増額する改正を行うこと。
委員からの主な意見	・3年間の第9期介護保険事業計画の最終年度を待たずに、保険給付費の大幅上昇を仮定して、基金残高の額を過大に設定している。保険料を増額するのはおかしい。 ・中期財政運営計画では、見込みと異なり準備基金がなくなった場合は、財政安定化基金を使えば良い。 ・財政安定化基金で県から借金をして、そのついでに第10期に押し付けることは、避けなければならないと思う。 ・令和7年度は増額をしないで、令和8年度の状況を見て検討すべきではないか。 ・増額の幅を少し抑えて、財政安定化基金からも半分程度借り入れるのはどうか。
追加議案での修正ポイント	【議案第53号】 ・基金残高の見込みを修正し、介護保険料の基準月額の増額を抑え、改正前から200円増額とした。

当初議案	議案第42号「令和7年度かすみがうら市一般会計予算」
議案の論点1	厳しい財政状況を鑑み、令和7年度から学校支援員、生活相談員、非常勤講師や学校校務員といった会計年度任用職員数を減らすこと。
委員からの主な意見	・財源が厳しいからといって教育に力を入れないのは、本末転倒である。 ・減らした分は教職員に負担がかかる。しっかりと現場の声を聞いて、見積もりをすべき。 ・財政ありきではなく、現場あつての予算である。会計年度任用職員を減らすべきではない。
議案の論点2	新たに歴史博物館窓口業務委託の予算を計上し、市の出資法人に歴史博物館の窓口業務を委託すること。それとは別に（仮称）サムライミュージアムを館内に設置し、同法人が展示販売を行うこと。
委員からの主な意見	・受付業務をサムライミュージアム管理を行う法人に委託することで、歴史博物館の本来の役割が後景に追いやられる心配がある。企画の内容が不透明であり認められない。 ・市の支出と利益が明確でない。歴史博物館の受付と、サムライミュージアムの展示販売は分けて考えるのであれば、場所を別にして考えれば良いのでは。 ・業務委託費は前年度の人件費と比べ約600万円増えるが、来場者数の目標をあまり上げていない。適したところに財源の振り分けを行わなければならない。優先順位が間違っているのではないか。
追加議案での修正ポイント	【議案第54号】 ・学校校務員関係の経費を増額修正し、校務員2名の雇用に関わる経費を追加計上した。 ・歴史博物館の窓口業務委託料と、（仮称）サムライミュージアムの設置に伴う歴史博物館管理備品の経費を削減し、窓口業務を行う会計年度任用職員1名分の経費を追加計上した。

当初議案	議案第45号「令和7年度かすみがうら市介護保険特別会計予算」
議案の論点	歳入である介護保険料に関する議案第29号と関連していること。
委員からの主な意見	・議案第29号が否決であれば、本議案も見直さなければならないのではないか。 ・介護保険給付費の見直しを見直すべきではないか。
追加議案での修正ポイント	【議案第55号】 ・議案第53号の介護保険料に合わせ、徴収保険料や繰入金を見直し、新たに財政安定化基金貸付金を計上した。

令和7年第1回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(3月3日、4日、5日、6日、7日、10日、19日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成

議案第26号 かすみがうら市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例及びかすみがうら市公の施設の使用料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【議案の概要】

コミュニティ施設の配置の変更や、令和7年度の部課等の配置換えに伴い、所要の改正を行うため、条例を一部改正するものです。

Q 千代田コミュニティセンター（旧志筑小学校）の一部コミュニティスペースを団体の常設利用に確保することについて、営利団体の有無や利用形式の想定は。

A コミュニティ施設という位置付けのため、多様な利用方法が想定されておりました。今までに民間団体より常設利用について問い合わせがあったことを踏まえ、その想定で確保させていただくものです。利用形式についてはまだ決定しておりませんが、令和7年度に公募等を準備し、応募した団体によって内容を審査することになります。



▲千代田コミュニティセンター
コミュニティスペース

議案第46号 令和7年度かすみがうら市水道事業会計予算

【議案の概要】

水道事業の収益的収入予算を10億4261万8千円、収益的支出を10億4076万1千円、資本的収入予算を3億160万円、資本的支出予算を6億4581万3千円とし、不足する資本的収入額を過年度分損益勘定留保資金で補填するものです。

Q 老朽化した配水管の更新について、前年度と比べ1億3800万円ほど多くなっているが、計画はどうなっているのか。

A 令和7年度の工事予定につきましては、古い管渠や、漏水の多い山本地内の改修です。全体延長425キロメートルの中で、40年以上経過している管渠39キロメートルを中心に、更新の計画を立てる予定ですが、まずは主要な道路に布設してある口径の大きい管、そして古い管を重点的に、計画を立てていく予定です。

議案第49号 財産の無償譲渡について

【議案の概要】

農村環境改善センターについて、民間活力による施設の有効活用を図るため公募した結果、優先交渉権者となったワールドアプレイザルジャパン株式会社に無償譲渡するものです。



▲農村環境改善センター

Q 無償譲渡することが市にとっての最大のメリットになってくるのか。交流人口の増加や観光振興に繋がるという考えはあるのか。

A 固定資産税の収入見込み等、市の財政面としても負担が少なくなります。また、地域活性を図るために民間が活用するという点では、無償譲渡にあたり国への補助金の返還も発生しません。また、民間の活力によって宿泊施設がオープンすると、地域にも経済的に波及効果が生まれると判断しております。今後も民間と連携しつつ、観光地域振興に資する取組をしていきたいと考えております。

市長の施政方針に対する質問

Q 「市民の暮らし満足度ナンバーワンのまち」を目指す上での基本的な考え方は。

A 住民が市政への満足を感じるためには、生活環境や福祉・文化施設、教育関連施設などのインフラ整備が重要と考えております。本市では、第2子保育料の無償化や給食費の一部無償化、中学生の通学用自転車シェアリング事業など、子育て世代に向けた各施策を展開するとともに、行政機能拡充プランに基づいた、市民にとって利便性を高めるための施設の再配置などに取り組んでまいりました。令和7年度においては、霞ヶ浦コミュニティセンター施設の空調整備及び照明設備の全面改修、千代田義務教育学校及び霞ヶ浦中学校の屋内運動場の空調整備などの予算を計上いたしました。引き続き、住民の生活や暮らしをよりよくするために必要な施策を講じ、地域資源を最大限に活用し、市民の皆様を第一に考えた政策を行うことで、市民の満足度を向上させるよう努力を続けてまいります。

Q 観光事業に力を入れることは、かすみがうら市民にとって良いのかという疑問がある。住民の暮らしの応援に財政を振り向けることについては、どう捉えているのか。

A 観光振興の一つの柱は、地域の経済の活性化であり、地域の商品や食材等を観光に来ていただいたお客様に提供して、地域経済を活性化させたいという思いもありまして、市内全地域にその波及効果が及ぶものと考えております。また、企業版ふるさと納税でいただいた寄附を元に、フィールドアスレチック遊具を建設しており、地域で生活する子どもたちが大変に楽しめる場で、子育て支援にもつながるものと考えております。観光一本ということではありませので、バランスを見ながら予算の配分はしていきたいと思っております。



▲歩崎公園アスレチック遊具

Q 本市のふるさと応援寄附額が伸びているが、行方市は10億円を超えている。何が違うのか、また今後の施策についてどのように考えているのか。

A 行方市では、ふるさと納税の大半を占めるサツマイモの生産量に違いがあります。令和4年市町村別農業産出量調査によると、行方市のイモ類産出額は92億円で、かんしょの産出量は全国第3位です。対して、本市の産出額は6億円であり、産出額では開きがある状況となっております。ポータルサイト数については、令和5年度当初で行方市が13サイト。対して、本市が8サイトで少ない状況です。なお、本市のポータルサイト数については、令和6年度末には14サイトに増加させる予定です。その他として、行方市では、令和6年度から一般社団法人行方市まちづくり推進機構に中間管理を移行し、寄附額の大半を占めるサツマイモに注力する体制を整えています。なお、本市の状況としては、米、サツマイモ類、栗類が品切れとなり、寄附額が伸び悩んでいる状況も確認できることから、引き続き、参加事業者の開拓による寄附金募集の強化を行うとともに、プロモーションの強化や、本市の主力の一つであるサツマイモの生産量を増やすことを目的としたかんしょ生産支援事業などを、新規事業として展開してまいります。

総務経済委員会

○閉会中に行われた委員会

令和7年2月17日開催の調査内容

- 第2期かすみがうら市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略に係る計画期間の延長について
- かすみがうら市農村環境改善センターの活用状況について
- 都市再生整備計画の変更及び国費返還について
- デマンド型乗合タクシーにおける実証実験の結果及び千代田神立ライン運行見直しについて

○委員会付託案件の審査等

令和7年2月28日開催の調査内容

- 議案第51号
市道路線の認定について
(市道8―2932号線
中佐谷地内)
- 議案第52号
市道路線の認定について
(市道8―2937号線
中佐谷地内)



▲市道認定箇所の現地調査
(中佐谷地内)

令和7年3月6日開催の調査内容

- 議案第51号 市道路線の認定について
- 議案第52号 市道路線の認定について
- 消防組織力の向上を目指すガイドライン(案)について
- 医療法人社団青洲会の移転に係る進捗について

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

令和7年2月17日開催の調査内容

- 歴史博物館内の「サムライミュージアム(仮称)」の設置について

※サムライミュージアム：侍文化に関わる甲冑、模造刀、掛け軸などの展示・販売を、市の出資法人に委託し、歴史博物館内の事務室の一部を転用して行うというもの。



▲かすみがうら市歴史博物館

その委託に関する経費が、令和7年第1回定例会にて、議案第42号の令和7年度当初予算案に計上されたが、会期中に見直しのため撤回され、改めて提出された議案第54号では削除された。

茨城県市議会議長会 令和6年度第2回議員研修会

日時：令和7年2月14日(金)

開催場所：ひたちなか市

講師：高村 浩子 氏
(キャリアコンサルタント)

演題：ハラスメントの基本と予防の必要性
～市政のリーダーが示す、安全・安心な
市民環境作りに向けて～



▶参加した議員 右から

塚本 直樹
佐藤 文雄
矢口 龍人
井出 有史

一般質問

質問通告事項

21 本市の人口ビジョンの現状と将来の展望について
農業人口の減少による食料自給率の低下や耕作放棄地の増加、農地の多面的機能の喪失への対策について



映像は
こちらから
ご覧ください

Q 本市の人口ビジョンの現状と将来の展望について伺います。

A 市長 人口減少は全国的な課題であり、本市にとっても直視すべき重要な課題の一つと考えております。本市の方向性として、ＪＲ神立駅周辺を中心市街地では、人口増加につながる移住・定住施策の推進や、若い世代への子育て支援の強化を図ってまいります。また、過疎地域の指定を受けている旧霞ヶ浦町（霞ヶ浦地区）や旧千代田町（千代田地区）の農村地域においては、農業・水産業の活性化や観光事業の推進など、地域資源を活用した地域活力のさらなる向上により、人口の減少に歯止めをかけたいと考えております。また、令和７年度から、新たに市街化調整区域等において、住宅開発などの需要が高まっている区域を対象に、都市計画法に基づく区域指定制度を活用し、非自己用住宅等の開発を可能とすることで、未利用地の活用を促進し、定住人口のさらなる拡大を図ってまいります。人口の将来展望については、社会増減は微増傾向にあるものの、自然増減は大幅な減少が続いており、将来的にも厳しい状況が予想されますが、移住・定住施策の強化や、企業等で就業する在留外国人との多文化共生の推進などの施策を講じること、人口減少への対応を進めてまいります。



石澤 正広 議員



Q 本市の人口ビジョンについて伺う

A 移住・定住施策の強化や多文化共生の推進などを講じることで、人口減少への対応を進めてまいります

鈴木 更司 議員



Q 霞ヶ浦大橋に接続する道路の洪水対策や渋滞緩和、開発計画について伺う

A 必要な対策や要望を行ってまいります

質問通告事項

21 霞ヶ浦大橋及びその周辺の安全性・利便性確保について
道路で見かける注意喚起や施設案内に必要な看板設置、管理について



映像は
こちらから
ご覧ください

Q 霞ヶ浦大橋には国道３５４号や堤防上の道路が接続していますが、洪水対策や渋滞緩和、サイクリングや釣りなどの際の安全性向上、観光も含めて、積極的な開発計画はあるか伺います。

A 総務部長 令和６年度に導入した市保有排水ポンプ車を活用して、国道３５４号と堤防上の道路が接続する箇所当たる田伏沖ノ内地区はもとより、市内各地における洪水の排水対策の強化を図ってまいります。

A 都市建設部長 国道３５４号整備促進協議会を通じて、鉾田市までの区間の４車線化の早期実現を強く要望いたしました。

A 産業経済部長 釣り客やサイクリストが気持ちよく過ごせるよう、パトロールの強化、自転車道の環境向上を国・県へ要望するなど、安全性の確保やマナー啓発に努めます。また、計画的に観光案内の看板を整備していきながら、利便性の向上につながる観光振興を図ってまいります。

Q 道路で見かける注意喚起や施設案内に必要な看板について、立ち木や雑草などで見えづらくなっている箇所や、傷みが著しいものも散見されますが、計画的な点検や手入れ、交換が行われているか伺います。

A 市長公室長 施設誘導等のサインにつきましては、担当部署が定期的に見回り点検を実施しております。視認性の低下や劣化が確認された場合には、その都度枝払い、修繕などの対応を行っております。市民の皆様におかれましては、視認性の低下や老朽化した看板などを発見された際には、市のほうまでご連絡いただければと考えております。



久松 公生 議員



Q かすみがうら市の保健・福祉・教育における子どもの成長に伴う支援について伺う

A 早期実現に向けて準備してまいります

Q 5歳児健診については、発達障害や知的障害等の子ども個々の発達の特性を早期に把握し、育児の困難さや子育て相談のニーズを踏まえながら、子どもとその家庭に必要な支援に繋げることを主な目的としていることから、有用だとされており、市として5歳児健診を実施する考えはあるのか伺います。

A 市長 5歳児健診は、茨城県内では日立市、鉾田市、常陸太田市、茨城町、五霞町で実施されており、これまでは各自自治体の判断に任されており、子ども家庭庁が5歳児健診の全国展開を本格的に推進することを決定し、令和10年度までに全国どこでも受けられる体制を目指すことになったところです。今後は、国の方針や指示に基づき、早期実現に向けて準備してまいります。

Q 道の駅は、かすみがうら市の農水産物の販売促進、ブランド化による販路拡大、また、地域の魅力や特性を生かし体験できる場所等を提供することによって、地域の活性化、人流の増加にもなり、かすみがうら市の発展に繋がります。通過点ではなく目的地となるような魅力あるまち、発展し続けるまちにするために、ぜひ道の駅等の整備を進めていただきたいと考えるが、本市の道の駅等の整備の計画及び今後の考え方について伺います。

A 市長 本市における道の駅の整備については、豊かな自然環境や農水産資源、歴史・文化といった地域の特色を活かし、観光振興や地域活性化につながる可能性があると考えております。しかしながら、コストや運営方法も含めた調査・研究を進めていく必要があると認識しております。今後は、市の特性を活かしながら、地域の皆さまのご意見も伺い、ただ道の駅を整備するのではなく、多くの方に訪れていただき、地元が潤うような方策を検討しながら、本市ならではの道の駅の可能性について慎重に検討を進めてまいります。

質問通告事項

- 1 本市の保健・福祉・教育における子どもの成長に伴う支援について
- 2 本市の道の駅等の整備について



映像はこちらからご覧ください



櫻井 健一 議員



Q 老朽化した下水道管の点検について伺う

A 点検の結果、異常はありませんでした

Q 老朽化した下水道管に係わる深刻な事故が各地で起こっておりますが、本市の状況をお伺いします。

A 上下水道部長 1月28日に八潮市で起きた道路の陥没事故を受けまして、本市においても点検を行っております。マンホールの内部を目視確認し、流れていることを確認しております。異常は見られておりません。

Q 災害時の要支援者の個別避難計画の作成方法と最新の更新をお伺いします。

A 保健福祉部長 行政区や自主防災組織、民生委員・児童委員等の実際に避難支援に携わる関係者の間において、市個人情報保護条例の規定に基づき避難行動要支援者に関する基本的な情報を共有した上で、避難支援者、避難場所、避難経路、避難方法、情報伝達方法等について、避難行動要支援者本人と話し合いを行い作成し、市に提出されているものです。最新の更新につきましては、平成29年3月に作成している状況です。

Q 要支援者個別避難計画の開示はいつ、どのような伝達方法で行われるかお伺いします。

A 保健福祉部長 突発的な災害の発生時に、電話、メール、防災無線などによる伝達方法を基本とし、災害の程度により行政区や自主防災組織、民生委員等を通じて、避難行動要支援者及び避難支援者へ直接伝達を行います。また、情報手段は、口頭や文書、掲示板等も使用し、視覚障害者等への周知徹底にも努めてまいります。

Q 本市の機構の見直しにより防災に関する部署が変わるタイミングで、本市の地域防災計画や要支援者避難支援プランに認知症の方を対象にするなど見直しをしてはどうかお伺いします。

A 市長 しっかり研究してまいります。

質問通告事項

- 1 災害時における要支援者への取組について
- 2 下水道事業の運営について



映像はこちらからご覧ください



佐藤 文雄 議員



Q 霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）の浴室の再開の浴室について伺う

A 浴室施設を改修し再開することは断念せざるを得ないと判断をしました

Q 霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）の浴室の再開を求める声が高まっているが、令和7年1月8日、市長、副市長の協議にて方向性を決定とあるが、その点について伺います。

A 市長 令和6年9月に示した漏水調査の結果も踏まえ、今後の方向性を庁内で慎重に検討しましたが、浴室施設を改修し再開することは断念せざるを得ないと判断しました。また、浴室施設の実利用者は全市民の5%程度にとどまることなどから広く公平に提供されるべき行政サービスとして継続することは難しいと判断し、最終的には本年1月8日に今後の方向性を決定しました。

Q 茨城県は、市独自の地下水をなくして県水に切り替えるシミュレーションなるものを提出してきたが、本市の対応について伺います。

A 上下水道部長 県及び本市のシミュレーションの比較・検証を行うとともに、近隣市町村の動向を注視し、本市水道事業にとって最適な運営方法を判断してまいりたいと考えているところです。

質問通告事項



映像はこちらからご覧ください

- 21** 複合交流施設整備計画について
- 2** 霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）の浴室について
- 43** 水道事業の広域化について入札制度の改革について



設楽 健夫 議員



Q 介護保険の方針を転換した経緯について伺う

A 令和6年11月上旬に方針を決定しました

Q 令和7年度は様子を見ながら、介護保険給付費が想定より上がってしまった場合には県財政安定化基金の活用も考えていく必要があると前部長が答弁してから500円値上げの方針を転換した経緯について伺う。

A 保健福祉部長 当初から方針が決まっていたわけではなく、令和6年11月上旬の市長等協議により、第9期内の令和7年度からの介護保険料の改定の方針を決定しました。

Q 市街化調整区域の有効活用可能な面積を伺う。

A 都市建設部長 市街化調整区域の区域指定区域では未利用地が約77ヘクタールで、その半分の38ヘクタール程度を宅地化と仮定すると1200区画程度の宅地が造成可能と試算されます。

Q 菱木川、逆川、二子塚水系の排水幹線整備について伺う。

A 上下水道部長 千代田大橋から角来地区に向けてのバイパス整備、幹線道路ですが、今後雨水排水量が増加することが見込まれ、放流先の二子塚地内の用水路及び菱木川の状態を考察していくところです。

Q 中心市街地におけるコミュニティスクール導入課題について伺う。

A 教育部長 学校図書館の一般開放などを行っている事例がありますが、児童・生徒に対する防犯上のセキュリティ確保が必須であり、時間帯によっては施設の警備上の課題もあると考えております。

Q 特別支援学級・放課後デイサービスの現状と課題について伺う。

A 教育部長 本市の特別支援学級に在籍する児童生徒数は、令和7年1月末現在、小学校で172名、中学校で89名、合計で261名となります。特別支援学級数は、小学校で28学級、中学校で17学級、合計で45学級設置しています。県において特別支援に係る教員加配の制度がありますが、本市においては特別支援学級のクラス定数、概ね8人に1人に応じて教員の配置を行っています。

A 保健福祉部長 利用している放課後デイサービス事業所ですが、市外については44事業所、土浦市21事業所、つくば市11事業所、石岡市4事業所、阿見町3事業所、常総市2事業所、小美玉市2事業所、笠間市1事業所です。

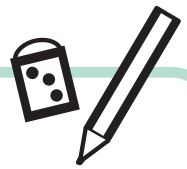
質問通告事項



映像はこちらからご覧ください

- 1** 安易な介護保険運営による高齢者負担転嫁（対第8期比900円値上げ）について
- 32** 神立駅を中心とする都市計画の現状と課題について
- 3** 特別支援学級と放課後児童クラブ、放課後デイサービスについて
- 4** 不祥事再発防止と職務規律について





28日	令和7年第1回臨時会 議案審査特別委員会 文教厚生委員会
27日	議会運営委員会 全員協議会
2月27日～3月19日	令和7年第1回定例会 医療広域連合議会定例会
21日	令和7年第1回茨城県後期高齢者 医療広域連合議会定例会
20日	議会運営委員会 全員協議会
19日	令和7年第1回石岡地方斎場組合 議会定例会
18日	令和7年第1回霞台厚生施設組合 議会定例会
14日	茨城県市議会議長会令和6年度 第2回議員研修会
17日	文教厚生委員会 総務経済委員会 議会だより編集特別委員会
7日	令和7年第1回臨時会 全員協議会 総務経済委員会 文教厚生委員会 議会運営委員会

●2月●

「市議会へのご意見」ページを 設置しております(市議会ホームページ)

開かれた議会の実現のため、かすみがうら市議会ホームページにて、「市議会へのご意見」ページを設置しております。
ご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。



▲こちらから、市議会へのご意見ページへアクセスできます。

令和7年第1回臨時会及び令和7年第1回定例会の議場での傍聴者数は、延べ35名、また、インターネットLIVE中継へのアクセス数は、延べ1,570回でした。

3日・4日・5日	議案審査特別委員会 議案審査特別委員会
6日	議案審査特別委員会
7日・10日	議案審査特別委員会
12日	議会運営委員会 全員協議会
19日	議会運営委員会 全員協議会
24日	議案審査特別委員会
●4月●	議会だより編集特別委員会

編集後記

新緑がひととき美しい季節となりました。本年度より議会だより編集特別委員会は新体制での活動をスタートいたしました。委員それぞれが新鮮な視点を持ち寄り、議会の活動やかすみがうら市のさまざまな話題を、市民の皆さまに身近に感じていただけるよう、委員一同力を合わせて編集に取り組み、より分かりやすく、親しみやすい「議会だより」を目指してまいります。

議会だより編集委員長 塚本 直樹



議会の選挙とは？

議長・副議長の選出など、法律や政令に基づき議会で行う選挙のこと。この選挙は議場で行うもので、議場にいる議員が投票する方法や、全議員の同意のもとに指名する方法がある。

議会で行うべき選挙には、議長・副議長の選出のほか、正副議長が欠けたときの仮議長の選出、一部事務組合や広域連合議会議員の選出なども含まれる。
(参考：地方議会運営辞典)

傍聴や会議映像等の閲覧ができます

市の窓口機能は中央庁舎に移りましたが、かすみがうら市議会本会議は変わらず千代田庁舎3階議場で傍聴することができます。また、市議会ホームページでは、本会議の生中継や録画映像、会議録など、市議会の情報を多数発信しております。右下のQRコードからもアクセスできますので、ぜひご利用ください。



ご意見をお寄せ下さい

